

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和4年3月25日

事業所名 グレイス

保護者等配布数(児童数) 30 回収数 27 割合 90%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	2	0	1	屋外の活動(公園や公共施設)を取り入れて欲しい。 少人数であれば十分で、スペースを広く使う工夫をされている。 利用者が増え1グループの人数も増えてきたので、スペースがどうかは活動の様子を見ていないのでわからない。	近隣の公園での活動で取り組みを入れております。 見学につきましてはご希望があればいつでもご要望ください。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	25	1	0	1	始まりの会で見ている感じだと全ての子供たちに目がいき届いているように見えます。 子どもの人数によって少ないと感じる時もある。	安全に配慮した上で、メンバーや子どもの発達によって配置や人数を決めています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく <u>構造化された環境*1</u> になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	25	2	0	0	わかりやすい構造にはなっていると思う。 バリアフリーや情報伝達の配慮はわからない。	建物施設の構造上バリアフリー化にはなったおります。 現在は対象となる児童がおりませんので情報伝達は行ってはおりませんが、対象児通所の場合には対処する場合があります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	26	1	0	0	とても清潔で用具等の消毒も徹底されている。 運動などで床を使ったりする時も安心です。 活動が終わると教室を消毒されていてとても良いとおもいました。子供達の活動に合わせた空間なのかはどちらともいえないが、問題はない。	
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか	27	0	0	0	支援計画が明確に表示されていて課題に取り組みやすい。 よく分析されているし計画内容のズレ等がないか確認もして下さるので。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	26	0	0	1	支援計画が明確に表示されていて課題に取り組みやすい。 グループの活動も個々の支援計画に沿った内容で先生方が準備して下さるのでありがたい。	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	26	1	0	0	計画についての達成度の途中経過(現時点で何割達成か)を知りたい。 活動の終わりに子どもの様子や支援活動内容を1人1人に詳細に伝えてくれている。 集団だと「沿った支援」は難しいと思う。	やよい、うづきグループに関しては半期に一度個別計画を立てております。 個別では保護者の方が療育中一緒にいて見ていただいております。 集団活動は発達や年齢が違っていても同じ内容に取り組むことがあります。それぞれのお子さんの様子を見ながら発達に応じた対応を行っております。

保護者への説明等	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	22	3	0	2	季節を感じられるプログラムや製作があり楽しく学べる。固定化しているようなそうでもないような感じがする。	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	0	12	10	幼稚園在園なのであえて必要とは思わない。このままで良いと思う。機会はないが通園先でのふれ合いがある為、現時点では特に希望しない。	
	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	26	1	0	0		
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	25	1	0	1	短期～長期の具体的目標が掲げられているので、家庭でどのように対応していくか参考にすることができる。	
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	18	4	3	2	その時その時で、子どもへの声掛けの仕方や関わり方を適切に指導していただける。保護者側からも相談しやすく良い学びになっています。単独のプログラムはないが適宜質問はできるし、相談することができる。	いつでもご相談ください。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	24	2	1	0	改善すべき、取り組みたい点についてその都度声をかけてくれている。	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23	3	1	0	改善すべき、取り組みたい点についてその都度声をかけてくれている。その都度必要な時に助言して下さるので助かっています	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	6	7	6	保護者同士情報交換や相談し合える環境があると良い。保護者同士の連携がどの程度かによる。個別の為、交流なし。活動中は父母同席の為各自で交流可能であり、あえて必要とは思わない。	特別父母会などの活動は行っておりませんが、場所は提供させていただいておりますのでご活用ください。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	24	1	0	2	相談については迅速に機会を設けてくれている。	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	1	1	3		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	15	3	1	8		
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	20	0	0	7		

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	22	2	0	3	災害や訓練についての情報・必要性を定期的に提供してくれる。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	23	1	0	3	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	12	14	0	1	先生や友人にあえることを楽しみにしている。 嫌いではないが気分が左右されやすくしぶることが増えた。 親と離れる時ないているも、時間が経つと慣れてくる。 行くのを嫌がる日がある。 通所や始まる前までは泣いたりグズるが、始まれば真剣にやっている。 「行きたくない」と言いつつ、毎回楽しんでいる。 行く前は嫌だというが、来たら楽しんでいる。
	23	事業所の支援に満足しているか	24	3	0	0	とても満足しています。 専門性のある先生やベテランの先生が多く、ニーズに合わせて支援してもらえる。
合計数			492	52	26	51	

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。

事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和4年3月25日

事業所名 グレイス

職員数 6 回収数 6 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	事業所としての改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	2	0	
	2	職員の配置数は適切であるか	6	0	0	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	0	0	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	0	0	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	2	0	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	4	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1	0	
適切な	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5	1	0	今後、やよい・うづきグループにおいて、遠城寺式乳児分析的発達検査表を導入してまいります。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	3	0	グループでの使用はないが個別ではある。個別では使用している。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	0	0	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	0	

支援の提供	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1	0	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6	0	0	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1	0	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1	0	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	1	0	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	5	1	0	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	3	2	1	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	0	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	1	0	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	1	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	1	3	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	1	3	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	5	1	0	

保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	0	0	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1	0	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	1	1	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	1	3	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5	1	0	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	1	3	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	1	0	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4	1	1	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2	2	食事の提供がない。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	0	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1	0	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3	1	2	
合計数			224	34	24	